

## 関西電力株式会社への株主提案内容について(骨子)

### 1. 電源構成の適正化

#### (1) 原子力発電事業のあり方についての方針

- ①絶対的な安全性の確保
- ②原子力発電所立地地域に関する本会社独自の地震・津波に関する調査を実施し、その結果を踏まえた安全対策を講ずること
- ③原子力発電所の事故発生時における損害賠償リスクが会社の負担能力を超えないこと
- ④使用済み核燃料処理方法の確立
- ⑤可能な限り電力の供給能力増強、管内の電力需給状況の厳密な検討により需要が供給能力を上回る場合のみ必要最低限の能力・期間についての安定的稼働を検討

#### (2) 可及的速やかに全ての原発を廃止

#### (3) 代替電源の確保

- ①再生可能エネルギーによる発電所の大規模導入
- ②G T C Cの新増設
- ③関西以外のI P P・コジェネ買取を含むM & Aの強化

### 2. 発送電の分離

送電部門の別会社化

### 3. 経営体質の強化

#### (1) 役員数の削減

#### (2) 役員報酬の個別開示

#### (3) 新たな事業体制の確立

- ①他電力会社管内エリアへの小売進出
- ②スマートメーターを活用した水やガスも含めた検針サービスなどへの取組み

(4) コスト削減

- ①従業員数の削減
- ②入札による業務委託・物品調達などによる調達価格の適正化
- ③スマートメーターの活用による検針コストの削減
- ④ピークカット、ピークシフトによる発電所の稼働率向上
- ⑤政治家への寄付やパーティー券購入、過剰な広報費など不必要なコストの削減

(5) 不要資産等の売却

- ①保有株の売却
- ②保養所、運動場など電力事業と直接関係のない資産の売却

#### 4. その他

(1) 情報の開示

(2) 電気事業連合会からの脱退